

# 大阪Reportレポート



長野県PRキャラクター「アルクマ」  
©長野県アルクマ

長野県大阪事務所・観光情報センター Report Letter Vol.46 (2026.3.3)

## 関西の今<トピックス>

### ● <2025年大阪・関西万博> ミヤクミヤク2体が「万博記念公園」に

・大阪・関西万博会場に設置されていた「ミヤクミヤク」のモニュメント2体が、大阪府吹田市の「万博記念公園」に移設された。1970年開催の大阪万博のシンボル「太陽の塔」とともに、二つの万博のシンボルが揃う。今後は、約3か月ごとに府内の観光名所などにそれぞれ移設展示される予定。

・大阪・関西万博の大阪府内における経済波及効果が、約2兆1,000億円になることが公表された。開催前推計の1兆6,000億円から3割の増加。また、府民2,000人を対象とした閉幕後のアンケートでは、76.9%が「万博は成功したと思う」と回答。また、60.1%が「新しい技術の実用化に対する期待が上がった」と回答。期間中に披露された様々な技術の実装化が期待される。



### ● <観光> 神戸空港が開港20周年。利用者が400万人を超える

・神戸空港が開港20年を迎えた。2025年は国際チャーター便の運航が始まり、利用者数が初めて400万人を超えた。今後は、2030年4月を目標とする国際定期便の就航に向け空港施設の整備が進められる。一方、空港と都心をつなぐ「ポートアイランド」は1981年のオープンから40年以上が経過。神戸市では、2026年度にもポートアイランドの今後の将来像を描きたい考え。

・1月の訪日外客数は、359.7万人で前年同月比4.9%の減となったが、韓国からの外客数が前年同月比21.6%の117.6万人を記録し初めて単月110万人を超えた。スノーシーズンの需要により東アジアでは韓国、台湾、東南アジアでは、タイ、インドネシアなどは外客数が増加。

### ● <産業・経済その他の話題> 進むAI関連への取組。関西は52年ぶりに転入超過

・関西企業では、このところAIに関する取り組みが進む。塩野義製薬は、医薬品の治験に関する文書作成をAIで支援するシステムの提供を開始。これまで3～5か月を要した治験の計画書や報告書の作成が、最大半分程度の時間に短縮。京都銀行では、融資の稟議書作成をAIに。稟議書の作成時間の半減が見込まれる。大阪府も、成長特区での税優遇の対象を広げ、AIや粒子技術などの関連産業を加える。府議会議決後、4月からの施行を目指す。

・関西6府県（大阪、京都、兵庫、奈良、滋賀、和歌山）の人口が2025年に、6,282人の転入超過に。東日本大震災があった2011年を除くと、関西への転入超過は52年ぶり。大阪・関西万博をはじめとした大型プロジェクトの進展や訪日外客市場の拡大など、経済の好調が転入を押し上げている模様。

## 大阪での取り組みの今

### 最近の取組みを紹介

#### ★「日本列島心のふるさと観光展」 (2/13-27: JR 北新地駅みちまちスクウェア)

在阪事務所が協働して PR コーナーに出展。冬の信州をポスターとパンフレットで PR。インバウンド用のスノーリゾートパンフレットも配架。

#### ★「神戸空港開港 20th 記念イベント サンクスフェス」 (2/14-15: デュオこうべ デュオドームほか)

神戸空港の開港 20 周年を記念したイベントに出展。神戸空港からの就航地の自治体などが集まり物産販売・観光 PR を実施。長野県は松本市が就航地（信州まつもと空港）。松本—神戸間を運航するフジドリームエアラインズ（FDA）の空港券などが当たる PR ステージイベントの抽選会も多いに盛り上がった。



#### ★「信州千曲市 観光と物産フェア」 (2/20-21: 天神橋筋二丁目商店街いこいの広場)

「月の都」を謳う千曲市主催。観光パンフレット配布をはじめ、観光 PR 動画の放映、あんずやりんごの加工品、日本酒等を販売。蛇口から出るりんごジュースも人気で、初日から多くの通行人が足を止めていた。千曲市が舞台のアニメ「Turkey!」や千曲市口ケ映画「夜勤事件」などもあわせて PR。



#### ★「住まいのプロが教える！ 信州住まいの大相談会 in 大阪」 (2/21: シティプラザ大阪)

公益社団法人長野県宅地建物取引業協会主催の相談会に移住体験談ファシリテーター役として出席。当日は 15 組 23 名が集まり、移住先の住まいの上手な探し方などの説明を受けた後、個別相談では具体的な質問を熱心に投げかけていた。

## 今後の観光物産展・イベント等の予定

### ★「南信州たかぎ村 いちごフェア」

(3/7-8 : ららぽーと甲子園 1F オーシャンライドコート)

いちご狩り受け入れ 40 周年を迎えた喬木村が、関西で初のイベントを実施。3 種類のいちごの食べ比べをはじめ、新鮮ないちごやいちごのロールケーキ、ソフトクリームなどいちごデザートの販売。さらに、喬木村のイメージキャラクター「ベリー&ゴー」、長野県 PR キャラクター「アルクマ」のグリーティングも。ステージイベントのじゃんけん大会では、喬木村のいちご狩り招待券や「ベリー&ゴー」のオリジナルグッズが当たる。



### ★「日本列島心のふるさと観光展」

(3/13-27 : JR 北新地駅みちまちスクウェア)

在阪事務所が協働して PR コーナーに出展。冬から初春の信州をポスターとパンフレットで PR。



### ★「南信州まつかわ町ファーマーズマルシェ」

(3/20-22 : 天神橋筋四番商店街 JR天満駅前)

松川町が誇る超希少りんごの「ピンクレディー®」や地域の農家が醸造したシードル。さらに、砂糖不使用のドライフルーツ、やさしい甘さの干し柿、ジュースなど町の様々な特産品を販売・PR する 3 日間。



## ディスプレイは松川町を PR

松川町は長野県の南部に位置し、中央アルプスに囲まれた自然豊かな町。

町の中心を天竜川が流れ、東西に広がる段丘ではりんごや梨、桃などの果物の栽培が盛ん。シードルやワインの醸造で有名。

(松川町ホームページ)

<https://www.town.matsukawa.lg.jp/>



※大阪事務所・観光情報センターのディスプレイ(ショーウィンドウ)は、県内の市町村(観光協会等)の皆様幅広く活用していただけます。展示をお考えの皆様は、お気軽にご連絡ください。

